

患者の皆様へ

2022年12月28日

現在、成田赤十字病院産婦人科では「特定妊婦」に関する研究を行っています。今後の診断・治療に役立てることを目的に、当院で出産された患者さんの診療情報などを利用させていただきます。診療情報などがこの研究で何のために、どのように使われているのかについて詳しく知りたい方は、下記の窓口にご連絡ください。

#### 1. 研究課題名

「当院での特定妊婦の周産期予後と社会背景についての検討」

#### 2. 研究の意義・目的

当院での特定妊婦を後方視的に検討し、特定妊婦の社会的背景、リスクを検討し、特定妊婦の減少や、地域行政との連携に必要なデータを収集し、当院のよりよい周産期システム作りを目指していきます

#### 3. 研究の方法

当科で2017-2022年に当院で対応した妊娠女性の診療録を抽出し、患者さんの妊娠予後、リスク因子などを後方視的に検討いたします。

特定妊婦のリスクを抽出し、通常妊婦を対象群として比較を行い、どのようなリスクが多いのかプロファイルを確認し、より適切な対応方法などを模索し、当院産婦人科のより良いシステム作りを目指します

#### 4. 個人情報の取り扱いについて

本研究で得られた個人情報は、外部に洩れることのないように厳重に管理します。研究成果の発表

にあたっては、患者さんの氏名などは一切公表しません。データ等は、成田赤十字病院の鍵のかかる棚で保管します。

#### 5. 研究に診療情報などを利用して欲しくない場合について

ご協力頂けない場合には、原則として結果の公開前であれば情報の削除などの対応をしますので、

下記の窓口にご遠慮なくお申し出ください。

文部科学省、厚生労働省が定める「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」に基づいて掲示を行っています。

研究実施機関：成田赤十字病院 産婦人科

本件のお問合せ先：成田赤十字病院 産婦人科 埴真輔